

議会行政視察報告 総務産業委員会

7月3日(月)～5日(水)

- ・「東日本大震災からの復興について」宮城県亘理町
- ・「フィルムコミッション事業について」茨城県水戸市
- ・「サーフタウン構想について」千葉県一宮町



【参考になった点・所感】

宮城県亘理町

- ・震災時、議員の多くは被災者とともに復旧に追われ、議会どころではなかったと聞いた。田原市議会も議会BCPを検討中ではあるが、早急に策定の必要があると感じた。
△関連18ページ

茨城県水戸市

- ・映画などのロケ地になった場合、大規模な撮影では、50～100人程度のスタッフが訪れ、撮影後には、その作品のファンが全国から訪れる。経済効果だけでなく、交流人口の増加も見込まれる。

議会行政視察報告 文教厚生委員会

7月10日(月)～12日(水)

- ・「家庭系ごみ有料化の経緯と有料化後の現状と課題について」岡山市
- ・「学校規模適正化と小中一貫教育について」佐賀県多久市
- ・「廃校活用について」福岡県八女市



【参考になった点・所感】

岡山市

- ・家庭ごみ有料化導入の1か月前に、「有料指定袋の見本」と「ごみ減量・リサイクルガイド」を全世帯に配布した。実際のごみ袋のサイズを体験できたことで、有料化がスムーズにスタートできた。

福岡県八女市

- ・廃校となった校舎などが、宿泊施設だけでなく、交流センターや診療所などにも活用され、地域の交流や活性化につながっている。廃校活用には柔らかな発想が必要であると感じた。